取り外したバンパー。素材はＰＰ（ポリプロピレン）です

なんで？どうして？ まなぼう！ クルマのリサイクル

毎小こども記者

自動車リサイクルの秘密を探る！ ①部品編

日本の経済を支える大事な産業の一つ、それは自動車産業です。日本国内では、１年に約500万台もの自動車が販売されています。では、古くなって使用済みになる自動車はどれぐらいあるでしょうか？　答えは約300万台。これらの古い車はどこにいくのでしょう、そして最後はどうなるのでしょうか。毎日小学生新聞こども記者と一緒にリサイクル大国・日本の秘密を探る旅にでかけます。

古い車は宝の山

高い技術が再利用を可能に

シリーズ1回目は、4人の毎小記者――小学6年生の荒木祐助記者と弟で3年生の熙務記者、4年生で双子の安里満輝記者と真奈美記者――と一緒に、さいたま市にある「昭和メタル　岩槻工場」をたずねました。

部品を取り出す作業を取材

昭和メタル岩槻工場

「昭和メタル」は車の解体からリサイクル部品販売まで、幅広く事業を展開する会社です。岩槻工場の前で、（左から）安里真奈美記者、満輝記者、荒木祐助記者、熙務記者。後列は山崎紀久男・営業所長

昭和メタルの山崎紀久男・岩槻営業所長は「古い車を回収しても、昔は鉄に戻すだけでした」と振り返ります。今では、ほとんど全ての部分が再利用されます。資料室の世界地図には白い印が、30個近くついています。昭和メタルがリサイクル部品を輸出している国や地域です。

「車を輸出したら、故障に備え、部品も輸出しないといけません。でもお金持ちでない国は部品も安くないと買えないし、長い間車を使い続けるので、生産が終了してしまう部品もあります。そんな時、使用済みの自動車から取り出した部品はすごく役に立ちます」（山崎所長）

昭和メタル岩槻営業所内に張られたリサイクル部品の輸出先

環境への悪い影響を小さくする仕組み

リサイクル部品には、リユース部品（中古部品）とリビルド部品（再生部品）があります。古い車から取り出して、点検をして利用するのがリユース部品、取り出した部品の一部を交換したり、磨いたりして再び組み立てるのがリビルド部品です。

いずれも新品に比べて3分の1から10分の1ぐらいの価格です。何よりゴミを減らし、資源を無駄にしない点で環境への悪い影響を小さくします。

きょうの現場

解体スタート

外す

もう一度使うからていねいに

ボンネットを取り外すところ。あっという間に外してしまいます

いよいよ本格的な作業です。作業指示書に従って、部品が使えるかどうかテストした後、一つ一つ外していきます。「すいぶんていねいなんだなあ」と記者たち。案内役の平野満課長は「ここでは、日本国内で再利用される部品を取り出しています。使うために外すのだから傷をつけたりしないように十分気をつけています」と説明します。

細かく記録

取り出した部品のデータを登録する端末をのぞき込む毎小こども記者

取り外したバンパーなどは、へこみや傷のあるなしや、その大きさなどをチェックして、細かく記録します。例えばAなら「見てもほとんど分からない」、Bは「ちょっと見て分かる程度」……という具合です。満輝記者は「成績表みたいだ」とつぶやいていました。人の手で一つ一つ洗い、写真を撮ってコンピューターに登録します。

品質をチェック！

自動車の心臓部

自動車の心臓部、エンジンは最も高価な再生部品です。ただ単に動かしてみるだけでなく、分解して、内部に油汚れや破損がないか、慎重に確認します。「このエンジンはちゃんと動きますとうちの会社で保証をします。安心して買ってもらえるように厳しくチェックしています」と平野さんは言います。

倉庫には…

昭和メタル岩槻工場内の倉庫

最後に工場の倉庫をのぞきました。「うわーっ」車のドアやシート、部品などがずらりと並んでいます。一つ一つにタグが付き、注文があったらすぐに配送できるようになっており、ほとんど新品のように見えます。ここにはリサイクル部品がなんと約1万5000点あります。会社全体では5万点を用意しています。

新品みたい！

毎小こども記者の目

荒木熙務記者（小３）
「初めて見たものばっかりで、すごかった」

安里真奈美記者（小４）
「古い車から使える部品ができることを初めて知りました。私は古い車は宝だ、と思いました」

安里満輝記者（小４）
「メモに書き切れないことがいっぱいでした。１台の車から60種類以上の部品がとれるなんてすごい」

荒木祐助記者（小６）
「パンクして動かなくなった車でも、こんなふうに役に立つんだと分かりました。僕は古い車は『資源の山』なんだと思いました」

クイズ Q

エンジンや、エアコンのコンプレッサー、ドアなどなど１台の車から取れるリサイクル部品は60種類以上ある――○か×か？

こたえ A

答えは○。車の種類によりますが、昭和メタルでは80種類以上のリサイクル部品を取り出しています。

次回は解体の現場を訪ねます。

協力・一般社団法人 日本自動車リサイクル部品協議会
公益財団法人 自動車リサイクル促進センター
Japan Automobile Recycling Promotion Center / JARC
「自動車リサイクル」を学べる動画が見られるよ！
http://www.jarc.or.jp/